

ユニークな所蔵資料の一部のご紹介



『日本一ノ画噺』全35冊
巖谷小波作 明治44年～大正4年

- 『お伽草紙』2冊 巖谷小波著 竹久夢二・川端龍子画 大正7年
- チリメン本「英文日本昔話」シリーズ D.ヘボンほか作 明治18年
- 明治大正期の少年雑誌類一『少年園』『小国民』『日本之少年』『少年文武』『幼年雑誌』『赤い鳥』ほか
- 月刊絵雑誌『こども』（明治37年創刊）、『幼年の友』（同38年創刊）、『コドモノクニ』（大正11年創刊）ほか
- 同人雑誌『新児童文学』（昭和14年）、『豆の木』（昭和25年）、『麦』（昭和28年）ほか
- 『童蒙をしへ草』（初編 巻の一～五 福沢諭吉訳 1872年）
- 『ハツ山羊』（呉文聡訳 「西洋昔噺 1」 1887年）
- 『理科仙郷』（山縣悌三郎訳 1887年）
- 『こがね丸』（漣山人著 1891年）
- 『二人むく助』（アンデルセン原作 紅葉山人翻案 1891年）
- 『小公子 前』（バーネット著 若松しづ子訳 1891年）
- 『鯨幾太郎』（石井研堂著 1894年）
- 『桃太郎』（「日本昔噺1」 1894年）ほか
- 『八咫鳥』（「日本お伽噺1」 1896年）ほか
- 『十五少年』（ジュウールスヴェルヌ著 思軒居士訳 1896年）
- 『世界之始』（「世界お伽噺1」 1899年）ほか
- 『フランダーズの犬』（ヴィダ著 日高思軒訳 1908年）
- Alice's Adventures in Wonderland* (I.A.Rackham 著 ロンドン 1907年)
- Grand alphabet des nations* (エピナール社 フランス 1890年頃)
- History of the Horn-book vol.1-2* (W.Andrew Tuer 著 ロンドン 1896年)
- The Horn Book Magazine* 全巻
- Der Kinderfreund* 増補版（1780年、1781年分）

これらのほか、希少な資料を多数所蔵しております。

こども資料室のご案内

- こども資料室の資料は、参考図書や雑誌等一部を除き、貸出できません。（図書館利用者カードが必要です）
- 絵本、紙芝居、ファンタジーや推理小説、民話などの読物の本があります。
- 学校の調べ学習のための本や、こどもたちにも理解しやすく書かれた知識の本も、たくさんあります。
- 視覚障がいをもつこどもたちのための点字や点字絵本もあり、貸出ができます。
- 外国語で書かれた絵本
イギリス、アメリカの英語の絵本のほかに、韓国、中国、フランス、ドイツ、スウェーデン、ロシア、スペイン、ベトナム、アラビアなど、四十数ヶ国の絵本があります。



- YA（ヤングアダルト）コーナー
主に、12歳～18歳ぐらいの世代が読む本を集めたコーナーです。このほか、こども資料室入口付近にYA展示コーナーもあります。
- 研究資料コーナー
こどもの本に関して勉強したり、研究したりする人のためのコーナーです。雑誌のバックナンバーや、児童文学者や作品について調べるための参考図書、児童奉仕論、絵本論、民話・わらべ歌に関する研究書を用意しています。
- 0歳～小学校6年生までの、こどもの利用者カードを作ります。（中学生以上の方については、1階登録カウンターで利用者カードを作ります）
- 大人のカードでも、こども資料室の資料を借りることができます。
- 乳幼児や未就学児から小学生等を対象にしたおはなし会をはじめ、さまざまな行事を行っています。

（2021.9）

大阪府立中央図書館 国際児童文学館 利用案内

開館時間

- 午前9時～午後5時

休館日

 詳しくは図書館カレンダーでご確認ください

- 毎週月曜日（その日が祝・休日のときは開館。その翌日を振替休館）
- 毎月第2木曜日（図書館が定める日は開館）
- 年末年始（12月29日～1月4日）

電話・FAX

- 代 表：06-6745-0170
- F A X：06-6745-0262

ホームページアドレス

<http://www.library.pref.osaka.jp/>（大阪府立図書館）
<http://www.library.pref.osaka.jp/site/jibunkan/>
（国際児童文学館）

所在地

〒577-0011 東大阪市荒本北1-2-1

交通

近鉄けいはんな線（Osaka Metro 中央線乗り入れ）
荒本駅下車（1号出口）北西へ約400m



ようこそ 国際児童文学館へ！

国際児童文学館は、旧大阪府立国際児童文学館（吹田市千里万博公園）より約70万点の資料を引き継ぎ、2010年にオープンしました。

今後も関係資料の収集・保存・活用を行い、「子どもの読書支援センター」、「児童文化の総合資料センター」の役割を担ってまいります。

■利用するには

- 小学生以下の方については、保護者等の方が付き添いのうえでご利用できます。

■入館するには

- 資料の保存管理のために、荷物の持ち込みはご遠慮いただきます。貴重品、筆記用具等を除き、国際児童文学館内もしくは図書館入口のロッカーにお預けください。必要な方には、透明のビニールバッグをお貸しします。
- ロッカーのご利用には100円玉が必要です。（ご利用後、返却されます）

■資料を利用するには

- 利用は無料です。
- 資料は閲覧利用のみです。貸出を希望される場合は1階こども資料室をご利用ください。
- 書庫内資料の利用は、カウンターでお申し込みください。
※受付時間 午前9時15分～午後4時30分
- 指定資料（貴重書等）、準指定資料（マンガ・マンガ雑誌）は事前に閲覧申込が必要です。
- 閲覧室内には参考図書・雑誌バックナンバー・過去1年に出版された児童書等があります。こちらは自由にご覧いただけます。

未永く保存するための貴重な資料です。破損・汚損しないよう、あつかいには十分に注意してください。



■資料を探すには

- 館内に蔵書検索パソコン（OPAC）が2台あります。
- 国際児童文学館のホームページから所蔵資料の検索ができます。（<http://www.library.pref.osaka.jp/site/jibunkan/>）
- そのほか、冊子体目録や、アルファベット以外の外国語の資料等は館内のカード目録で探すことができます。

■調べたいことがあるときは

- 調べものでお困りのときはお手伝いします。カウンターへお気軽にご相談ください。
- 電話や手紙、FAXによる問い合わせもお受けします。

■複写サービス

- 国際児童文学館の所蔵資料は、著作権法の範囲内で複写ができます。
- 資料保護のため、セルフ複写はできません。有人（係員による）複写のみになります。また、破損の恐れのある資料については複写をお断りする場合があります。
- 当日お申込みの場合は即日お渡しを原則としますが、複写カウンターの利用状況により後日のお渡しになる場合があります。
- 文書・FAXまたは国際児童文学館所蔵資料検索のホームページからも、お申し込みいただけます。

複写料金

有人	白黒	1枚30円
	カラー	1枚80円
マイクロ資料からの複写		1枚50円

※WEB複写・郵送複写の場合は、別途、送料、発送手数料100円（50枚ごとに100円加算されます）、通信費（郵送で料金通知が必要な場合は実費）がかかります。

個人情報を守ります

※個人情報を目的以外に利用することはありません。

■設備

- 拡大読書器が1台あります。ご自由にお使いいただけます。
- 補聴器使用の聴覚障がい者の方のために、カウンターに磁気誘導ループを設置しています。
- マイクロ資料を閲覧するためのマイクロリーダーが1台あります。利用方法はカウンターでおたずねください。

■その他施設について

フロア案内

4階：人文系資料室

3階：社会・自然系資料室

2階：新聞コーナー、会議室、多目的室

1階：小説・読物室、こども資料室、国際児童文学館、障がい者支援室、ライティホール

会議室

（有料）（2階）

大会議室（72席）、中会議室（30席）、

小会議室（18席）

ホール

（有料）（1階）

384席の多目的ホール

駐車場

120台 うち 車いす使用者用 3台
ゆずりあい区画 2台

- 入庫後15分間は無料。
（平日）60分100円 最大料金の適用はありません
（土日祝休日）60分150円
当日最大料金600円

- 8時30分～19時30分
障がい者の方は無料です。身体障害者手帳等を1階エントランス受付にご提示ください。

食堂

セルフ・カフェコーナー（1階）

コインロッカー（1階）

リフレッシュルーム（2階）

屋上庭園（3階）